

•PPEは、使用ごとに行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは、少なくとも12ヶ月ごとに点検を行うことをお勧めします。また、用具の安全を害する可能性のある特殊な状況が生じた際にも点検を行うことをお勧めします。  
•PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。  
点検に関する資料はペツルのウェブサイトPETZL.COMからダウンロードできます。

# ZILLON

## ユーザー情報

氏名

住所

ユーザーID

## PPE 情報

製品名

個別番号

製造年

購入日

初回使用日

製造者: Petzl, Zi Cidex 105A - 38920 Croles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (F)

N/A

該当なし

### 1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

### 2. 予備観察

- 個別番号とCEマークが付いていることおよび判読できることを確認してください。
- 耐用年数を超えていないことを確認してください。
- 新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

### 3. リリースレバーの点検

- リリースレバーの状態 (傷、変形、汚れ、ひび等)を確認してください。
- ロープの摩擦による摩耗具合を確認してください。摩耗が激しい場合は、8の手順に従ってロープのロックのテストを行ってください。
- スプリングの状態を確認してください。

### 4. フリクションチェーンの点検

- フリクションチェーンの各パーツの状態を確認してください。
- リベット (ひび、変形、腐食等)
- リンク (ひび、変形、腐食、汚れ等)
- リリースレバー (摩耗、変形、腐食、汚れ等)
- バー (摩耗、変形、腐食、汚れ等)
- フリクションチェーンを伸ばしたり折りたたんだりして、動きに問題がないことを確認してください。必要に応じて、中性洗剤と水で洗浄し、軽く潤滑剤 (例: グラファイトパウダー) を付けてください。
- 各リンクを個別に点検し、ひっかかりがなくスムーズに動くことを確認してください。
- フリクションチェーンの各パーツおよびフレームがまっすぐであることを確認してください。

### 5. フレームと滑車の点検

- フレームとリベットの状態 (傷、変形、ひび、腐食、遊びの不足等)を確認してください。
- アタッチメントホルルの縁の部分に、コネクターによる摩耗がないことを確認してください。
- 滑車の状態 (傷、変形、腐食、異物の混入)を確認してください。
- 滑車がスムーズに回転することを確認してください。

### 6. ロープの末端の点検

- 保護スリーブの状態 (ひび、変形等)を確認してください。
- ランヤード末端のスリーブを移動させて、縫製箇所の状態を確認してください。繊維糸に切れ目、裂け、ゆるみまたは摩耗がないことを確認してください。

### 7. ロープの点検

- ロープ全体を通して外皮の状態 (切れ目、摩耗、焦げ、柔らかい箇所または化学薬品との接触による損傷等)を確認してください。
- ロープ全体を手に通し、芯の状態 (かたい箇所、毛羽立ち、柔らかいまたは潰れた箇所等)を点検してください。
- 必要に応じてロープを取り外して、『ジヨン』交換用ロープL2ZRと交換してください。交換方法については、交換用ロープの取扱説明書を参照ください。

### 8. 機能の確認: ロープのロック

- 地上レベルで『ジヨン』をシングルロープの設定でセットしてください。
- 地上レベルで、末端側ロープを引いてスムーズに短く調節できることを確認してください。
- シングルロープの設定でセットした『ジヨン』に体重をかけた時に滑らないことを確認してください。

### 9. 機能の確認: 荷重がかかった状態からのリリース

- 地上レベルで、ダブルロープの設定でセットした『ジヨン』に体重をあげてください。
- リリースレバーを押すことで、ロープがスムーズに流れることおよびその流れをコントロールできることを確認してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

## 評価

使用を継続することができる

使用を継続することができない

点検者

団体名

日付

次回点検日